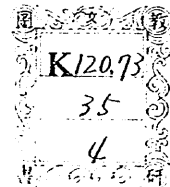


田村虎藏編纂  
國定小學

# 讀本唱歌

尋常科四年學年用  
修文館發兌



K120.73

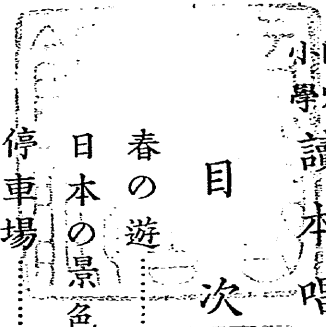
35

4

國定  
小學  
讀本  
唱歌

(尋常小學四學年用)

目次



春の遊

日本の景色

停車場

燈臺

新聞紙

軍人

わが帝國

八  
明治

27 9 21

内交

十二

十五

十九

二十四

二十七

三

春の遊

(へ調四拍子)

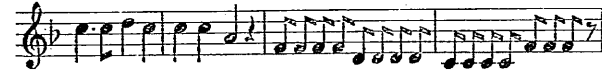
優美ニ

中等ノ速度



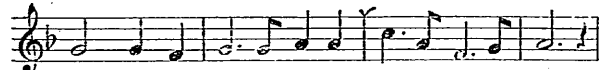
1. 2 3 2 | 1 2 3 2 | 5 3 1 | 3-2 0 |

1. オニハニモーモガサーイテキール  
 2. コヤマニサクラガサーイテキール  
 3. ノハラニスミレガサーイテキール



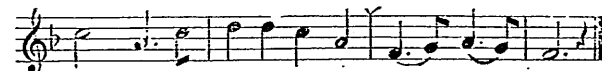
5.5 6 5 | 5 5 3 0 | 1 1 1 1 6 6 6 6 | 5 5 5 5 1 1 1 0 |

オニハノサキテ チンノコドモガ マリツキ アソビ  
 コヤマノウヘテ チトコノコドモガ ヘイタイ アソビ  
 ノハラノナカデ ミンナガイッショニオニゴト アソビ



2-2 1 | 2. 2 3 3 | 5. 3 1. 2 | 3-0 |

マーリ チ ツク オト ボン ボン ボン  
 ラーッ パ フク オト ト テ チ テ ター  
 オニ チ キ メ ル ヨ ジケン ケン ボン



5- 3. 5 | 6 6 5 3 | 1. 2 3. 2 | 1-0 |

カージチ ヨムコ エ ヒーファー ミー  
 カークルゴレー イイチニサン  
 セーナカタタクヨ トン トン トン

春の遊

お庭に桃がさいてゐる。

お庭のさきで、

女の子どもがまりつきあそび。

まりをつく音、ぼん、ぼん、ぼん。

かすをよむこゑ、ひー、ふー、みー。

二 小山に、櫻がさいてゐる。

小山の上で、

男の子どもがへいたいあそび。

らっばふく音、とて、ちて、たー。

かけるごーれい、一、二、三。

四

三 野原に、すみれがさいてゐる。

野原の中で、

みんなが、いっしょに、おにごとあそび。

おにをきめるよ、じゃんけん、ぼん。

せなかたたくよ、とんとんとん。

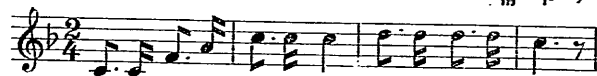
五

# 日本の景色

(へ調二拍子)

快活ニ

前早ク



5. 5 1. 3 | 5. 5 5 | 6. 6 6. 6 | 5. 0

1. ニホンノクニハウミノクニ

2. ニホンノクニハヤマノクニ



3. 3 4. 3 | 2. 1 2 | 5. 5 6. 1 | 2. 0

オホシマコシマソノナカタ

オホタキコガハタニアヒニ



1. 2 3 | 5. 5 6. 5 | 3. 3 2. 3 | 1. 0

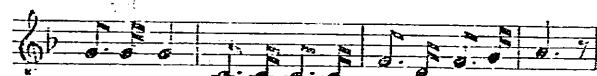
カヨフシラホノオモシロヤ

オナテナガレテオモシロヤ

七

# 日本の景色

(つづき)



2. 2 2 | 5. 5 5. 5 | 1. 6 1. 2 | 3. 0

ミサキイリウミソノフチニ

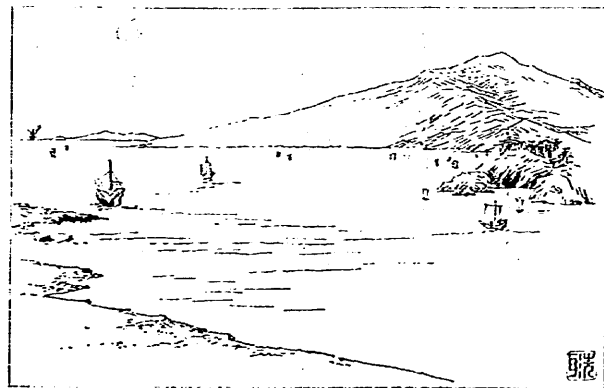
オテラオヤシロキノアヒニ



1. 2 3 | 5 6 5. 3 | 2. 2 3. 2 | 1. 0

ナラアマツノキノモシロヤ

ミエテカクレテオモシロヤ



六

羅

日本の景色

一 日本の國は海の國。

大島、小島、その中を

通ふ白帆のおもしろや。

岬入海、そのふちに、

ならぶ松の木おもしろや。

二 日本の國は山の國。

大瀧、小川、谷あひに、

おちて、流れて、おもしろや。

お寺、お社、木のあひに

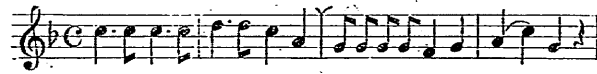
見えて、かくれて、おもしろや。

# 停車場

(ハ調 四拍子)

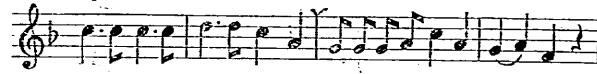
軽快ニ

中等ノ速度



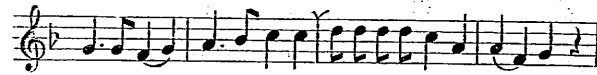
5. 5 5. 5 | 6 6 5 3 | 2 2 2 2 1 2 | 3 5 2 0 |

1. リコーチスルヒト ミオクリスル ヒート  
2. エキノナヨアコエ トピラノアクオート



5. 5 5. 5 | 6. 6 5 3 | 2 2 2 3 5 3 | 2 3 1 0 |

イマツク ヒトチバムカヘニテタヒート  
オリクルヒトピート ノリコムヒトピート



2. 2 1 2 | 3. 4 5 5 | 6 6 6 6 5 3 | 3 1 2 0 |

ベントーケルノハバツピタキタヒート  
アヒタルヨロコビリカルルカナシーミ

十一



3. 4 5 5 | 3 3 1 1 | 6 6 5 6 1 3 | 2-1 0 |

テニモツカツイデハコゾハアカポー  
アイサツサマザマコトバモミシカク

# 停車場

(ワウキ)



2. 3 2 1 | 2. 3 2 1 | 5. 3 1 2 | 3-0 |

ガーラン ガラントベルガナル  
ヤーガテ キシャサリヒトナリテ



5 5 6 6 | 5. 5 3 1 | 2. 2 2 3 | 1-0 |

ケムリサハーイテ キシャガクル  
アートサエキノガソージュスル



十

停車場

十二

一 旅行をする人。 みおくりする人。

今、着く人をば、 むかへに出た人。

べんと一賣るのは、 はっぴを着た人。

手荷物かついで、 運ぶは赤帽。

がらんがらんと、 べるがなる。

煙をはいて、 汽車が来る。

二 驛の名呼ぶ聲。 とびらのあく音。

おりくる人人。 乗りこむ人人。

あひたる喜。 わかるるかなしみ。

あいさつさまさま、 ことばも短く。

やがて、 汽車さり、 人ちりて、

あとを、 驛夫が掃除する。

十三



一 空 に 月 な く  
 一 寸 さ き す ら 星 さ へ な く て  
 沖 の 汽 船 見 え ざ る 夜 に  
 軍 艦 や 航 路 を き む る  
 な に を め あ て に  
 航 路 を き む る

燈 臺

燈 臺

(ハ調四拍子)

淋シゲニ

中等ノ速度



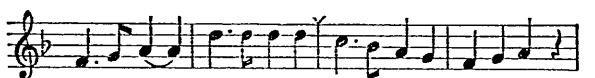
5-1 3 | 5. 5 5 5 | 4. 3 2 1 | 2 3 2 0 |

- 1. ソーラニ ツキナク ホシサヘ ナクテ
- 2. キーシニ ミサキニ トーダイ アリテ
- 3. キーメシ コーロチ ススミテ ユケバ



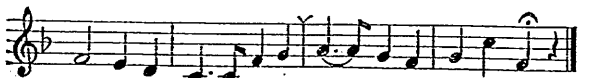
1. 1 7 6 | 5. 5 1 2 | 3 3 2 1 | 2 2 5 0 |

- イッスン サキスラ ミエザル ヨルニ
- トーホク オキマテ ヒカリテアレバ
- アーサセ アンシロ カズアル ウミモ



1. 2 3 3 | 6. 6 6 6 | 5. 4 3 2 | 1 2 3 0 |

- オキノー キセンヤ グン カン ナドハ
- オキノー キセンヤ グン カン ナドハ
- サハルー コトナク ロタルチ ウメシ



1-7 6 | 5. 5 1 2 | 3. 3 2 1 | 2 5 1 0 ||

- ナーニチ メアテニ コーロチ キムル
- ソーレチ メアテニ コーロチ キムル
- アトーダイ ノーダフトキ コトヨ

二 岸に、岬に、

燈臺ありて、

遠く、沖まで

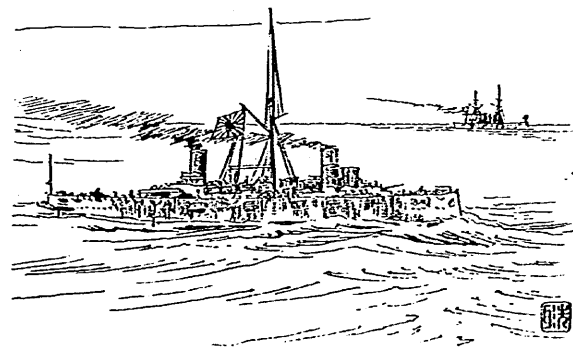
光りてあれば、

沖の汽船や

軍艦などは、

それをめあてに、

航路をきむる。



三 きめし航路を

進みて行けば、

淺瀬暗礁

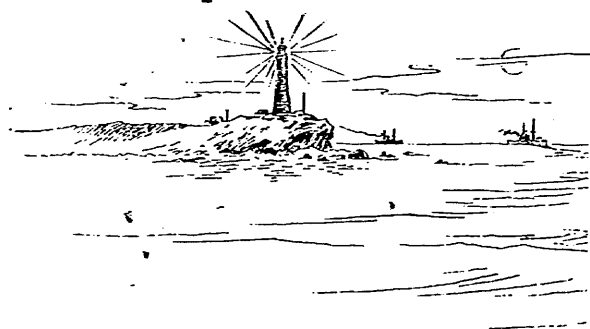
數ある海も、

さほることなく、

渡るをうべし。

あゝ燈臺の

貴きことよ。

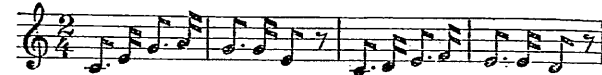


新聞紙

(は調二拍子)

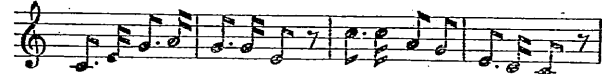
楽シゲニ

稍早ク



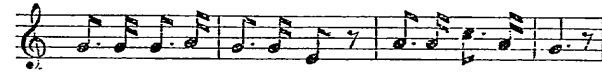
1. 3 5 6 | 5. 5 3 0 | 1. 2 3 4 | 3. 3 2 0 |

1. トカイノコトモキナカノコトモ  
2. カシガオホイズ×ストガアルン  
3. ヒトニシラレンセンジモウツシ



1. 3 5 6 | 5. 5 3 0 | 1. 1 6 5 | 3. 2 1 0 |

センリアチラノタコクノコトモ  
コハイビョーキガハヤツテキタト  
カゲニカクレタアクジモウツス



5. 5 5. 6 | 5. 5 3 0 | 6. 6 1. 6 | 5. 0 |

ヒトメテワカルシンアンシ  
キチツケサセルシンアンシ  
カガミノヨナシンアンシ



1. 1 7. 6 | 5. 6 5 0 | 1. 2 3. 2 | 1. 0 |

ア-チョ-ホ-ナシンアンシ  
ア-シンセツナシンアンシ  
ア-アキラカナシンアンシ

新聞紙

一都會の事も

田舎の事も

千里あちらの

他國の事も

一目でわかる新聞紙

あーちよーほーな新聞紙

二、火事が多いぞ。

ぬすとがあるぞ。

こはい病氣が

はやって来たぞ。

氣をつけさせる 新聞紙。

あー。しんせつな 新聞紙。

三人に知られん

善事もうつし、

かげにかくれた

悪事もうつす。

鏡かがみのよーな 新聞紙。

あー。明かな 新聞紙。

軍 人

(へ 調 四 拍 子)

勇 壯 活 潑 =

給 早 ク



5. 1 3 2 | 1. 1 7. 6 5 5 0 | 1. 3 5 3 | 2. 1 2 3 2 2 2 0 |

1. グントー シモノゴトク ダンガン アラレニニタリ

2. タイホー ソラニヒビキ スイライ ウミニトドロク



1. 2 3 2 | 1. 7 6. 6 6 0 | 5. 1 2 3 2 | 5 3 2 3 1 0 |

リクセン イマナカバ ヤマウゴキカ ハフルフ

カイセン イマナカバ カセホコリナ ミサワカ



二十三

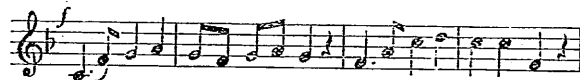
5. 5 6. 5 | 3 5 3 1 | 2. 3 2 1 | 6 6 1 0 |

ニッポン グンジン イノチチ チシマズ

ニッポン グンジン イノチチ チシマズ

軍 人

(つ づ き)



5. 1 2 3 | 2 1 2 3 2 0 | 1. 3 5 6 | 5 5 1 0 |

チュウギン コーコーロ イハヨリカタシ

チュウギン コーコーロ イハヨリカタシ



5. 5 6. 5 | 3 5 3 2 | 1. 1 2 3 | 2. 1 6. 1 |

レツチモクツ サズ ヤマカハフ ミコエ

ヘーサキ ソロヘテ シラナミケタテテ



5. 1 2 3 | 3 2 1 2 0 | 1. 3 5 6 | 5 5. 5 1 0 |

ススムヨ ススムヨ テキゲンメガケテ

ススムヨ ススムヨ テキカンメガケテ

二十二

一軍人

二十四

一 軍刀霜のごとく、彈丸霰にいたり。

陸戦、今なかば、山動き、川ふるふ。

日本軍人命ををしまず。

忠義の心いはよりかたし。

列をもくづさず、山川ふみこえ、

進むよ、進むよ、敵陣めがけて。

二 大砲、空に、ひびき、水雷、海に、とどろく。

海戦、今なかば、風おこり、波さわぐ。

日本軍人命ををしまず。

忠義の心、いはより、かたし。

へさきそろへて、白波けたてて、

進むよ、進むよ、敵艦めがけて。

二十五

わが帝國

(ハ調四拍子)

威嚴ヲ以テ 運クナク

セカ イニマタ ナキヲガク ニガラヨ  
ノハ ラチナガ ルルカハノ コトクニ

タメ シモアラヌ メイ シノミヨ  
ス ス ミテヤマ メイ シノミヨ

クモ マニソビ エルヤマ ノコトクニ  
ア ヲガクニ ハヨキクニガラヨ

ウエ カズカハ ラヌヲガクニガラヨ  
メイ シノミヨ ハーサカ エルミヨ

わが帝國

世界にまたなき、わが國柄よ。

ためしもある、明治の御代よ。

雲間にそびゆる 山のごとくに、

動かずかはらぬ わが國柄よ。

野原を流るる 川のごとくに、

進みて、やまぬ 明治の御代よ。

あゝ。わが國は よき國柄よ。

明治の御代は さかゆる御代よ。

小學讀本唱歌 尋常科用終

明治三十七年七月二十日發行  
明治三十七年九月三日再發行  
明治三十七年七月二十五日發行

國定讀本唱歌  
尋常科用定價金五錢五厘

|        |     |        |
|--------|-----|--------|
| 不許筆記代用 | 著作權 | 不許複製轉載 |
|--------|-----|--------|

編纂者 田村 虎藏  
 發行者 渡邊 鐵藏  
 發行者 鈴木 常松  
 發行者 大西 鍊三郎  
 印刷所 三協合資會社

發行所  
 東京市神田區錦町一丁目  
 大阪市南區鹽町通三丁目  
 大阪市東區安土町四丁目  
 修文館  
 積善館

1135.9



